FENDT

可変式ラウンドベーラー

RB 4100Vシリーズ

MFM エム・エス・ケー農業機械株式会社

常に高品質なベールを
フェント ロールベーラー

高品質な飼料づくりには、信頼できるベーラーが必要です。フェントのロールベーラーはそのために必要な機能を備えており、効率的かつ丁寧な作物の処理と高い信頼性が優れたベールの形成を可能にします。

すべてのベールに表れる
フェントの経験・革新性・信頼性

日々の作業はオペレーターとマシンにとって挑戦の連続です。これに対応するため、フェントの4種類の可変式ロールベーラーはさまざまな装備を搭載しています。直感的な操作によりオペレーターは収穫作業に専念できます。

	RB4160V	RB4160VX	RB4180V	RB4180VX
ベールチャンバー直径(m)	0.70-1.60	0.70-1.60	0.70-1.80	0.70-1.60
ベールチャンバー幅(m)	1.23	1.23	1.23	1.23
ベールチャンバー容量(m^3)	2.50	2.50	3.10	3.10

忙しい牧草収穫作業には
信頼できるフェントのロールベーラーを

要求に応えるベーラー

作業に必要な機能は様々です。これに対応するため、頑丈でシンプルな装備・カッティング装置なし・低所要馬力を特長とするエントリーレベルのマシンから、ハイエンドの製品を求めるお客様のための4180VXまで、4種の可変式ベーラー(4160V・4160VX・4180V・4180VX)をご用意しました。

フェントロールベーラーの革新的な技術

- カムトラックレス構造のピックアップ
- "ハイドロフレックスコントロール"
  カッティングフロア(VX仕様)
- 13枚のナイフ(VX仕様)
- ISOBUS(VX仕様)
- ミニマルスタートチャンバー機能を備えた特殊な
  チャンバー構造
- ダブルドライブシステムによる確実なベルト駆動
- 機械式テールゲート制御とコンスタントプレッシャー
  システム(CPS)による均一なベール形成

密度

- さまざまなベール径(0.70～1.60mまたは1.80m)
  に対応
- 容易なネット結束
- ベール形状インジケーター(オプション)
- 無段階調整式の頑丈なドローバー
- 浅いベールチャンバーの供給角度

ピックアップ

作物を取り残さないピックアップ構造

直径5.6mmの長いフィーダータインが、ロスの少ない確実なピックアップを可能にします。

生産性を高めるピックアップ

生産性を最大化するには、最適なピックアップ装置が不可欠です。フェントロールベーラーは、高性能でカムトラックのない、幅2.00mまたは2.25mのピックアップ装置を備え、生産性を向上させます。ピックアップの特殊な形状とロングタインの最適な角度が複雑なカムトラックの制御を不要にします。
その結果、ピックアップの可動部品や摩耗部品が減少し、よりスムースな動作とメンテナンスの軽減が実現されました。

5本のタインバー

カム構造がないためより広いスペースが確保され、これによりピックアップに5本のタインバーを取り付けられるようになりました。最適な作物のピックアップを実現するため、タインの間隔を64mmと極めて狭く設定しています。これにより、作物を取り残すことを防止します。2本のフィードオーガーも工場で取り付けられています。

決め手のタイン

タインはピックアップの重要なパーツです。タインが最適な角度に設定されているため、作物を集めるときに草地を確実に保護します。タインの直径は5.6mmあり、耐久性を高めています。また、大型のコイルが強固に固定されている一方、極めて高い柔軟性を確保しているためタインの一部に負荷が集中してタインが破損することを防ぎます。

ローターとの距離を縮小

ピックアップがローターの近くに配置されたコンパクトな設計です。その結果、作物をピックアップからローターへ運ぶプロセスが簡素化され、作物の流れがスムースになります。収穫物をベールチャンバーに効率的に送りつつ作物を保護するので、丈が短く脆い作物が含まれる状況では特に効果を発揮します。作物フローを最適化することで、ベールをスムースに形成でき、生産性を高めることができます。

このシリーズには、ピックアップとチャンバーの間に2本のフィードオーガーが装着されています。シャフト径が大きいため、作物を押しつぶすことなく、直接ローターへ供給します。

可変式ベーラーはクロッププレスローラーも標準で装備しており、最適な供給を実現します。

シンプルな構造のピックアップは、メンテナンスが容易でスムースに動作します。ピックアップホイールはピボット式となります。

ローター

期待以上の細断

高い生産性を実現するローター

フェントロールベーラーのローター回転速度は134rpmです。ローターフィンガーのV字配列により、作物がベールチャンバーに均等に供給されます。機種に応じて、固定フロアかハイドロフレックスフロアが装備されます。

高い柔軟性を備えたエクストラカット13

フェントのロールベーラー4160VX・4180VXには、エクストラカット13が装備されています。このローターは2本で一組のローターフィンガーを備え、生産性と耐用年数を最大限に高めています。これらのモデルはカッティングを有効にするかどうかを選択でき、カッティングフロアはハイドロフレックスコントロール機構が装備されています。カッティング機能を備えたすべてのロールベーラーにはナイフを使用せずに作業が可能になるダミーナイフが取り付けられており、これにより収穫のロスを防ぎ、カッティングテーブルを摩耗から保護します。

最長のナイフを用いた切断

フェントのカッティング付きVXモデルは、非常に長いナイフを搭載しており、優れた細断の品質を誇ります。また40barのアキュムレーターを2個使用したハイドロニューマティックナイフ保護機能が装備されており、ロールベーラーの耐久性を向上しています。この機能はナイフがローターの詰まり等により作動位置まで動けなくなると、一時的にナイフに180barの圧力をかけることが可能なため、詰まりが発生している箇所から作物を掻き出す作業は不要です。制御ユニットでボタンを押すだけという単純な操作でこの機能を使用することができます。

大径タイヤにより、可変式フェントロールベーラーは不安定な路面状況でも高い安定性を保ち、移動中も土壌を保護します。

ハイドロフレックスコントロール（VX仕様）

ハイドロフレックスコントロールによる スムースな供給の確保

止まることのない作業

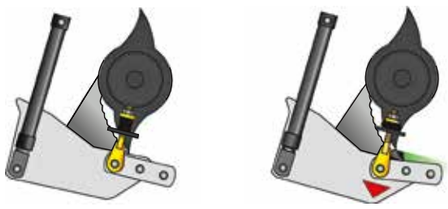
フェントロールベーラーは悪条件下でも詰まりにくい構造になっています。供給される作物の量の増加に合わせてカッティングフロアが動き、詰まりを防ぎます。この効果的なシステムにより、1日の生産量を高い水準に保ちつつ、ストレスのない作業が可能になります。

2つの機能による安心

1日を通してロールベールづくりを効率よく行うには、作物の詰まりを未然に防ぐ必要があります。フェントロールベーラーは、ハイドロフレックスコントロールシステムが効果的に詰まりを防ぎます。このシステムを構成する2つの機能の相互作用が1日の生産性の向上を可能にします。

スプリング式サスペンションとドロップダウンフロア

1つは、「フレックス」と呼ばれる、カッティングフロアのサスペンションです。スプリングにより、変動する作物の量に合わせてカッティングフロアがゆっくりと上下に動きます。2つ目の機能「ハイドロ」は2本の油圧シリンダーを使用します。これにより、キャビン内でボタンを押せば油圧でフロアが下がり、詰まりの除去やナイフの交換を行えます。ハイドロフレックスコントロールはスムースな作業と生産性の向上を可能にします。



“フレックスコントロール”システムは、詰まりを防ぎます。

詰まりが発生した場合は、カッティングフロアの後部を500mm下げることができます。

ベールチャンバー

高い圧力による均一なベール密度を実現

鍵を握るベールチャンバーとベルト

あらゆる条件下でベールを確実に回転させるため、すべての可変式フェントロールベーラーはアディショナルドライブシステム（ADS）を備えています。4本のエンドレスベルトは、上部ドライブローラーとそのすぐ下にあるもう一つのドライブローラーによって駆動されます。ベルトとローラーの接地角が大きいため強力な摩擦が生まれ、スリップを防ぎます。

超強力なベルト

4本のエンドレスの合成ラバーベルトにより作物を確実にグリップし、ベールに高い圧力をかけます。2層の特殊合成ファブリックライナーにより、ベルトは高い引張荷重にも耐えられます。これらの2層はそれぞれ個別に十分な長さをとって製造され、接合の不具合を防ぎます。

CPSによる均一な圧力の確保

最良の結果を得るためには、ベール密度を適切に制御することが非常に重要です。そのため、フェント可変式ロールベーラーは、コンスタントプレッシャーシステム（CPS）を搭載しています。この機構は、ベール径が大きくなるにつれて圧力を上昇させます。これにより、ベール形成のプロセス全体を通してベール密度が一定に保たれます。均一なベール密度は、機械装置と油圧装置とのバランスを確保することで得られます。第一段階として、大きなスプリングによりベルトに強い張力が発生し、速い開始速度ながら強力に圧縮されたベールコアによる高品質なベール形成が開始されます。ベールが大きくなると、油圧装置がベルトのテンション調整を行うようになります。ベールが大きくなるにしたがって、閉回路に接続された2本の油圧シリンダーがベルトのテンションを比例的に上昇させ、その結果、密度が設定された値に達します。これにより、外側の層は強力に圧縮されます。

ベール形成プロセスの開始時は、強力なスプリングによってベルトに圧力を加えます。

テールゲートスイングアームのインテリジェントサスペンションにより、テールゲートはベールが大きくなるにつれて下降します。

フェントロールベーラーは、直径が0.70～1.60mまたは1.80mのベールを容易に圧縮できます。

対称的に配列された4本のエンドレスベルトによりベールが形成されます。ベルトは2本のドライブローラーにより駆動され、確実に力を伝達します。

ベルトは2本のフロントドライブローラーによって駆動します。これらのローラーによる強力な駆動で、どのようなタイプのベールでも確実に回転させます。

ベール開始時のチャンバーが小さく、ベールコア形成時から確実に回転させます。これにより、上質なベールの基礎を形成します。

ベールチャンバー

フェントのベールチャンバー
高品質なベールづくりの決め手

確実な制御

フェントロールベーラーによるしっかりと圧縮された均一なベールづくりの秘訣はテールゲートにあります。テールゲートは、著しく大きな荷重にも耐えられるよう特に強固に設計されており、特許取得済みのフレキシブルサスペンションが効果を発揮します。

テールゲートの移動

フェントロールベーラーのテールゲートは、ベール形成のプロセス全体においてベールの確実な圧縮を可能にします。ベーリングの開始時は、テールゲートがトップ位置にあり、綺麗なコアを形成します。直径が大きくなるにつれて、テールゲートが機械式機構によって下降します。また、テールゲートがスライドすることでベールを後方に移動させます。これによりフィーダー部の圧力が軽減され、作物の処理量を維持しつつ、ベールを適切な形状に保てます。また、圧力を均一に分配することにより部品の摩耗も軽減されます。

最高のベールのための最適なロック

すべてのフェントロールベーラーは機械的にロックされるベールチャンバーを備えています。ラッチでテールゲートを確実に固定し、ベールからの圧力で後方に押されるのを防ぐことで、硬く最適な形状のベールを継続して形成します。ベール密度はコンスタントプレッシャーシステム(CPS)により制御されます。これは、フィーダーレーキに取り付けられた油圧システムおよび2本のテンションスプリングで構成されています。また、コントロールボックスにより、適切なベール密度をキャビンから簡単に設定できます。

安定したガイドでダウンタイムを軽減

ベールチャンバーのテールゲートは、2本のシリンダーで開閉されます。単動の油圧装置で操作でき、排出時間を短縮します。また、無段変速のフェントトラクターと組み合わせれば、作業をさらにスムースでスピーディに行うことができます。

機械式のテールゲートバルブにより、正確な径のベールを作り出すのに必要な均一な圧力を可変式ベーリングシステムに加えることができます。

ベールキッカーは、適切な推進力をベールに与えることで、テールゲートとベールの衝突を防止します。ベールキッカーの長さは工具を使用せずに調整が可能です。

迅速なベール排出と大幅に削減した停止時間：
ネット結束、容易なベールイジェクター制御が作業をスムースにします。無段変速のフェントトラクターとの組み合わせは、これまでとはレベルの違う作業を可能にします。

どのような作物でも、ベールをスムースに圧縮し、高品質なベールの形成を行うこと——これこそ、フェントロールベーラーが常に目指すものです。

結束

確実な結束

2つの結束方法から選択

すべてのフェントロールベーラーは、ネット結束システムを搭載しています。1日当たりの生産量を高く保ち、十分なベール品質を確保するには、常に確実な結束を維持する必要があります。

容易な設定

作業を容易にするために操作性の良さに特に重点が置かれており、操作は直感的なものになっています。ターミナルではネット供給開始までの時間を設定でき、麦稈の作業で特に便利です。ネット巻き数とネットブレーキのタイミングは、ターミナル上で素早く簡単に調整できます。

バリオネット

フェントロールベーラーでは、バリオネットと呼ばれるネット結束システムを採用しています。バリオネットはすべての標準ネット幅に完全対応したネット結束です。これは、テンションスプリングで調整可能なネットブレーキを特長としています。ネットガイドシステムは自動でネットを広げるので、ベールの両側面を確実に保護します。これにより保管も容易になります。

容易なネット交換

どのフェントロールベーラーでも、イージーロードシステムにより簡単にネットの交換を行えます。ロールネットをイージーロードシステムに挿入しカバーを閉じるだけで、センタリングクランクが自動的にロールネットを適切な位置に移動させます。

イージーロードシステムによって、ロールネットの交換を最短時間で行えます。

操作

最適なコントロールボックスを

フェントロールベーラーの容易な操作が1日当たりの生産高の最大化を可能にします。設定に長い時間を取られることなく、即座にベーリングを開始できます。

利便性を最大限に高めるISOBUS

フェント可変式ロールベーラーは3種類の操作方法を使用できます。フェントロールベーラーは、ISOBUSインターフェースを使用したときが最も制御性がよくなります。ロールベーラーとトラクターがISOBUSに対応していれば、ISOBUSのプラグをトラクターに接続するだけでトラクターに搭載されているターミナル（フェントバリオターミナルなど）を通してベーラーを制御できます。これにより、作物の種類選択、ソフトコア機能のオン/オフ、10種類のベール密度からの選択、ベール径のモニタリングなどを行えます。

E-LinkControlは操作が容易で、トラクターに簡単に取り付けられます。

E-LinkProはISOBUSの操作ターミナルで、ベーラーの機能をタッチパネルで制御します。

E-LinkPro

E-LinkProは、タッチパネル搭載で、ISOBUSを通してベーラーと通信します。これによりフェントバリオターミナルとほぼ同じ機能を制御できます。E-LinkProは短時間で容易にトラクターに搭載でき、操作も簡単です。ディスプレイは高コントラストで、強い直射日光が当たっているときでも読み取りが容易です。

E-LinkControl

重要な情報はE-LinkControlから容易に入手できます。ヘルプメニューより、各機能や設定の説明をターミナル上で閲覧することができます。作業中に役立つブザーもついています。

ISOBUSにより、トラクターに取り付けられたISOBUSターミナル（フェントバリオターミナルなど）とスムースに通信できます。

駆動装置

パワードライブ

分かりやすい構造

フェントロールベーラーの右側にはデュプレックスチェーンを使用したロータードライブが格納されています。ベールチャンバーの駆動装置は左側にあり、高品質かつ高耐久なツバキチェーンを採用しています。トランスミッションシャフトが停止した場合や、ローターが突然詰まって停止した場合は、フリーホイールスプロケットがベールの回転を徐々に減速させるので、急停止による損傷から主要な駆動部品を確実に保護します。

容易なメンテナンス

フェントロールベーラーは、メンテナンスの手間を最小限に抑えています。軽量の上開きサイドカバーがメンテナンス部へのアクセスを容易にします。また、ベーリングローラーで駆動するチェーン自動潤滑システムにより、適切な量のオイルが確実にチェーンに塗布されます。これにより耐久性が向上し、スムースな動作が長期間持続します。ドライブローラーとガイドローラーのベアリングは、中央に集約されたグリスポイントを使用すれば短時間で容易に潤滑でき、各部のグリスポイントを探す時間を省きます。

パワースプリットによる強力な駆動

すべてのモデルにはパワースプリット型ギヤボックスが搭載されています。パワースプリット型トランスミッションギヤボックスは、必要なパワーをローターとドライブローラーに完全に均等に配分するという分割駆動コンセプトです。ここでの入力速度も540rpmです。カッティング付なしモデルでは、1650Nmシェアボルトにより安全を確保します。カッティング付きモデルの場合は、フリーホイールクラッチにより1950Nmのドライブトレインも保護されます。

フリーホイールスプロケットは、ローターに作物が詰まったとき、ドライブトレインを損傷から保護します。

フェントロールベーラーは高品質なチェーンのみを使用しています。

パワースプリット型ギヤボックスはPTO回転速度540rpmで動作します。

RB4160VC

高品質な飼料づくりを可能にする、ベール形成とラッピングのコンビネーション

健康な家畜を育てるには、高いベールの密度、精確なカッティングと確実なラッピングを組み合わせ、牧草を高品質なサイレージにする必要があります。RB4160VCは、高速の排出・ラッピング、容易な操作など、そのために必要とされる機能を備えています。

	RB4160VC
ベールチャンバー直径(m)	0.70-1.60
ベールチャンバー幅(m)	1.23
ベールチャンバー容量(m^3)	2.50

RB4160VC

価値あるマシン

優れた品質

フェントのRB4160VCは、ベーラーとラッパーを組み合わせつつ、高い品質、精度、効率を実現します。経験によって培われた可変式ロールベーラーの技術は、このマシンの中核です。本機は、オイルバス内の強固なパワースプリット型ギヤボックス、カムトラックのないピックアップなどロールベーラーに搭載される主要機能を備え、作物のピックアップと作物フローを最適なものにします。また、コンスタントプレッシャーシステム（CPS）および機械式テールゲートは、確実に形成されたベールと高いベール密度を実現します。このマシンでは、ハイドロフレックスコントロールによって詰まりも防止されており、石や大きすぎる作物の塊を排出できるよう、フィードフロアが下降するようになっています。

高い性能

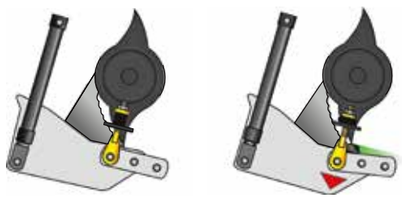
RB4160VCは、多くの面で傑出しています。ベールチャンバーは傾斜角度が浅いため、特に傾斜地において優れた安定性を示します。傾斜角度が浅いことは、最適な作物フローと生産性を高めることにもつながります。また、運転速度が高いことも特長で、完全自動調整が可能なラッピングシステムにより、ネット結束時にベール径が測定され、設定したラップフィルムの層数に応じたフィルムロールの回転数が計算されます。

ベールの運搬を容易に

テールゲートの上昇からベールの排出はとてもスムースで、可動パネルと搬送アームによって、慎重にラッピングテーブルに搬送されます。この設計は特に傾斜地に適しています。搬送アームの速度に応じてより急な角度にラッピングテーブルを配置することで、ベールを確実に受け止めます。ラッピングリングもガードとして機能し、ベールがラッピングテーブルから落下するのを防ぎます。その結果、確実かつ最適にラッピングされます。

優れた柔軟性

駆動装置がスムースに動作するということは、メンテナンスの手間が少ないということを意味します。ラッピングリングはラバー製ローラーによりガイド・駆動されます。他の2つの油圧駆動ローラーは、リングをガイドしテンションを一定に保ちます。ラッピングリング全体はラバーローラーの上に乗る形になっているため、抵抗が小さくベールが安定し駆動装置の信頼性が増します。その結果最適な条件で精確かつ迅速なラッピングを可能にします。



ハイドロフレックスコントロールが詰まりを防止します。詰まりが発生するとカッティングフロアの後部を500mm下げることができます。

ベールはベールプッシャーによってラッピングテーブルへ搬送されます。テールゲートは、その後すぐに閉じられます。

E-LinkProターミナルか、ISOBUSに対応したフェントトラクターのバリオターミナルのどちらでも操作できます。

手動操作用のリヤコントロールパネルでもベーリングとラッピング作業を簡単に操作できます。

ラッピングテーブルと排出

高速作業を実現するソリューション

一分以内のラッピング

RB4160VCは、ベールがラッピングテーブルで安定していないとラッピングを開始しません。2本のローラーと3本のエンドレスベルトにより、ベールがラッピングテーブル上でしっかりと回転します。側面にある4本のプラスチックローラーも、ベールを定位置に保持します。いかなる作物でも適切にラッピングを行えるよう、プラスチックフィルムのテンションはギアを変更することで非常に簡単に変更できます。プラスチックフィルムのテンションは、55%、70%、90%の3種類から選べます。インテリジェントラッピングシステムおよびセンサーローラーによりラップフィルムが設定した層数までベールに巻かれ、均等なフィルムのオーバーラップが得られます。

丁寧な排出

高い品質のベールを生み出すため、ラッピングテーブルができるだけ下に移動し、ベールが地面の近くに排出されます。ベールはゆっくりと地面に縦に降ろされ、勾配のある地形でも転がりにくくなります。ラッピングリングを上にあげた状態でもベールを正常にラッピングできます。

小さな違いが大きな違いを生む

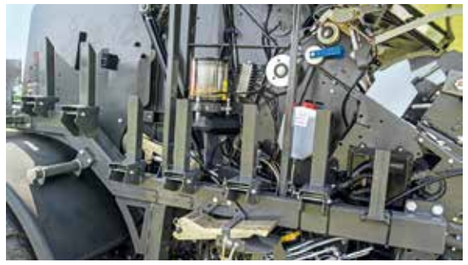
どのようなラップフィルムの高さでも、切断装置や固定装置を適切な範囲に設定できるよう、RB4160VCは極めて広い開口部を持つロールホルダーを備えています。特殊なロック機構により、フィルムがしっかりと固定されるため、切断と適切な位置への固定を確実にします。片側のフィルムが破れた場合は、残ったもう一方のラップフィルムでベールをラッピングするか、またはリングを一時停止させてフィルムを再設置、交換することができます。フィルムの異常を感知するフィルムセンサーは、コントロールボックスから設定できます。

シンプルかつコンパクト

狭い道路や橋も、RB4160VCでは問題ありません。大径タイヤにもかかわらず、2.80mの運搬幅により柔軟に動けます。また、大径タイヤは土壌保護の面でも最適で、旋回時でも、傷つきやすい草地や土壌を保護します。

油圧駆動のラバーローラーがラッピングリングを制御し、安定したラッピングを可能にする適切な速度まで短時間で到達します。

ベールが圃場にまっすぐ立つため、すばやく簡単に運搬できます。



包装されたままのロールを12本の折り畳み式タインに置けば、大量のフィルムロールを持ち運ぶ必要はありません。

装置詳細

細かい点の一つ一つに至るまで十分に考えられおり、時計仕掛けのようにすべてがスムースに動作します。

潤滑場所が集約されているため、簡単にグリスアップを行えます。

チェーンの潤滑に使用するオイルの量は、個別に調整可能です。

ロールネットは迅速かつ簡単に機体横のホルダーに挿入できるので、常に十分な資材を手元に置いておけます。

仕様諸元表

仕様		RB4160V	RB4160VX	RB4180V	RB4180VX	RB4160VC
ベールチャンバー直径	m	0,70-1,60		0,70-1,80		0,70-1,60
ベールチャンバー幅	m	1,23				
ベールチャンバー容量	m³	2,50		3,10		2,50
エンドレスベルト	本	4				
全　高	m	3,05		3,25		3,15
全　長	m	5,00		5,10		6,30
全　幅	m	2,70				2,90
重　量	kg	3.950		4.200		6.550
最低所要馬力	kW/hp	55/80		70/110		100/140
駆動 / ギヤボックス						
パワースプリットギヤボックス		◆				
PTO回転数	rpm	540				
チェーン自動潤滑		◆				
無給油ベアリング		◆	—	◆	—	
給油ベアリング＋グリスバンク		—	◆	—	◆	
ドローバー						
高さ調節式ドローバー		◆				
回転式アイヒッチ		◆				
ボールヒッチ		◇				
ピックアップ						
カムレスピックアップ		◆				
2.00m幅ピックアップ		◆	—	◆	—	
2.25m幅ピックアップ		—	◆	—	◆	
傾斜地用フレックスピックアップ（アルパインキット）		◇				
タイン列数	列	5				
タイン間隔	mm	64				
ピボット式ピックアップホイール		◆				
カッティングテーブル						
13枚ナイフ		—	◆	—	◆	
切断長	mm	—	90	—	90	
ハイドロフレックスカッティングフロア		—	◆	—	◆	
その他						
15.0 / 55-17　タイヤ		◇				—
500 / 55-20　タイヤ		◇				—
620 / 55R26.5　タイヤ		—				◇
ベールシェイプインジケーター		—	◇	—	◇	

※タイヤサイズを選択して下さい。

※本カタログに使用されている写真は海外仕様のものであり、日本仕様とは異なる場合があります。

FENDT

MFM エム・エス・ケー農業機械株式会社

本　　社　〒061-1405　北海道恵庭市戸磯193番地８　☎0123-33-3100

道　央	☎0123-82-1000	東　部	☎0156-22-2411	中標津	☎0153-72-2608	茨　城	☎0298-23-3424	名古屋	☎0566-99-7200	球　磨	☎0966-38-3671
倶知安	☎0136-23-2232	南　部	☎01558-6-3639	標　茶	☎015-485-2972	栃　木	☎0287-63-8435	羽　島	☎0584-65-0180	宮　崎	☎0986-38-2448
八　雲	☎0137-64-3121	北　部	☎0155-62-2455	青　森	☎0176-27-3106	西関東	☎0279-30-5581	津　山	☎0868-28-7720	鹿児島	☎099-294-3030
富　川	☎01456-2-2831	中　部	☎0155-62-2455	岩　手	☎0195-70-2900	千　葉	☎043-445-3621	三　次	☎0824-63-5229	大　隅	☎0994-62-4088
士　別	☎0165-29-8130	美　幌	☎0152-73-1121	仙　台	☎022-344-3181	長　野	☎0267-91-2121	九州北	☎0952-51-2488		
富良野	☎0167-39-2260	斜　里	☎0152-23-3813	山　形	☎0237-48-1385	松　本	☎0263-58-0702	大　分	☎097-588-1491		
豊　富	☎0162-82-1235	紋　別	☎01586-5-3855	福　島	☎024-963-2236	富士宮	☎0544-28-5058	熊　本	☎096-292-0115		

ホームページ　http://www.mskfm.co.jp/

A372-1909 1000V